

No	種別	頁数等	質問・意見	回答	回答課
1	質問	進捗状況 報告書 P53 事業番号 43	「女性職員の登用」 令和7年9月30日に開催した令和7年度第2回推進委員会では所管課より女性管理職登用の考え、施策として①印西市人材戦略への位置付け②研修等の実施③支援制度の拡充の3点を考えているとの回答をいただきましたので以下の2点についてご教示をお願いします。 1.現在、具体的に進展している事項あるいは施策。 2.第4次プラン最終年度の令和10年度の女性管理職比率はどのくらいを目途としているのでしょうか。	1. 現在、具体的に進展している事項といたしまして、①R8.2に策定した印西市人材戦略において、職員全員がその能力を最大限に発揮できるよう人事制度に関する基本方針を定め、②研修等の実施においては、若手職員の段階からキャリア形成を意識しながら、管理職へのステップアップを目指せる研修体系への見直しを進めているほか、女性職員を対象に、職員一人ひとりの主体的な学びと意識改革につなげるため、元新潟県津南町長の桑原悠さんを講師とした講演を予定しており、③支援制度の拡充においては、出産、子育てなどのライフイベントがあっても働き続け、キャリア形成が可能となるよう、フレックスタイム制度の導入やテレワーク制度の実施に向けた検討を行っております。 2. 女性管理職比率につきましては、令和10年度の目標を22%としております。印西市特定事業主行動計画においても、令和12年度までに22%を目標としていることから、令和10年度を目途に目標を達成できるよう取り組んでまいりたいと考えておりますが、令和6年度の全国市区町村平均が18.4%であることも踏まえ、全国的な水準を意識しながら、女性管理職比率の着実な向上に努めてまいります。	人事課

No	種別	頁数等	質問・意見	回答	回答課
2	質問	進捗状況 報告書 P17 事業番号 12	「メディア・リテラシーの育成」について。 ・昨今、生成AIの利活用が意図せず、あるいは急速に日常化しています。生成AIは既存の情報を学習し確立統計的に処理して回答を生成するため、事実と異なる情報（ハルシネーション）が生じるだけでなく、学習データに起因する偏り（バイアス）が発生するという特徴があります。特に人権や男女共同参画の観点においては、学習データに潜む偏りがそのまま出力されるバイアスへの懸念が強くあります。 報告書の評価理由に記載にある「真偽確認」や「偽情報」からはリテラシー教育にハルシネーションへの対策が含まれていると推察いたします。そこで確認ですが、人権の尊重や男女共同参画の視点における「生成AIのバイアス」への対策や教育内容についても、現在の取り組みに含まれているでしょうか。含まれている場合、その具体的な内容や事例についてご説明をお願いいたします。	生成AIの学習データ等に起因する「バイアス」について、生成AIリテラシーの重要な視点の一つとして扱っています。具体的には、中学校向けの授業において、生成AI活用の失敗事例を取り上げ、AIが生成する文章や画像等に「偏りがないか」という視点で確認することを学習内容に位置づけています。また、小学校段階から、AIの判断や出力は与えるデータによって変わることや、AIの回答をそのまま受け入れず確かめることを学んでいます。 バイアスを扱う学習の中で、人権尊重の観点も含め、出力に偏りや固定的な見方が含まれていないかを吟味し、自ら判断するよう指導しています。今後も、生成AIを取り巻く状況の変化を踏まえ、教材や指導内容の充実を図ってまいります。	教育DX推進室

No	種別	頁数等	質問・意見	担当課
1	意見	報告書 P15.16 事業番号 10.11	まずは、多くの項目で達成・向上が見られた点で、素晴らしいと感じました。これだけ多くの事業を実施し、成果が出ていることは皆様の日々の努力の賜物であると感じました。 特に、教職員を対象とした研修や、次世代に向けた研修等も多く実施しており（事業10,11等）、未来を担う子どもたちに関わる人や、子どもたちに直接影響のある事業は重要だと感じました。反響も大きいようなので、ぜひ継続していただきたいと考えております。一方、需要が高まり、回数が増えると実施側の負担も大きくなると思うので、それを見越した体制づくりも必要ではないかと考えます。	市民活動推進課 人事課
2	意見	報告書 P7.29.30. 31.32.33. 34.58.59. 60	事業番号2、21-25, 47-49のような、周知を目的とした事業については、実施回数等に加え、認知度の向上なども評価指標に加えてはいかがでしょうか。数値目標は順調に達成できているので、より具体的に、効果を測定するような目標を立てることも重要であると考えています。事業6も同様に、回収率に留まらず、認知度、満足度等を指標とすることをご検討ください。	市民活動推進課 人事課 農政課 人事課 学務課 指導課 子ども家庭課
3	意見	報告書 P44 事業番号 34	「具体的な実施内容」と「実績」を見ても、どのようなことを実施したのかが分かりづらいように感じます。具体的に表記することをご検討ください。	保育幼稚園課
4	意見	報告書 P46 事業番号 36	こちらの評価がBとなっていますが、それは利用者数が減少したため、という理由でしょうか？地域での感染症の減少、子どもの数の減少なども理由として考えられるため、利用者の減少だけでの評価は少し短絡的であるように感じます。背景にどのようなことがあるのかを解明し、それによる評価を実施されることをご検討ください。	保育幼稚園課
5	意見	進捗状況 報告書 P53 事業番号 43	女性管理職の登用のための取り組みとして、女性自身に対する研修も重要であると考えますが、現在の管理職等を対象とし、女性登用への意識づけや職場環境の整備を啓発する研修等も併せて実施していく必要があると考えます。今後の事業としてご検討ください。	人事課
6	意見	報告書 P53 事業番号 43	令和7年度の印西市女性管理職比率はR6年度の11.7%から9.8%に減少しています。令和7年度の鎌ヶ谷、柏、我孫子、白井などの周辺自治体は20%前後まで毎年度着実にその比率を上昇させていますが、印西市はその1/2レベルで遡逆に低下傾向にあります。当市にとって推進困難な大きな課題となっている現状を市役所職員全員が認識を深め、市役所全体で取り組んでほしい。	人事課